

聖書には、神がイスラエルの民に命じた例祭があります。

- ① 過越の祭り(ペサハ)
- ② 種なしパンの祭り
- ③ 初穂の祭り(ヨム・ハ・ビクリーム)
- 4 七週の祭り(シャブオット)
- ⑤ ラッパの祭り(ヨム・テルーア)
- ⑥ 贖罪の日(ヨム・キプール)
- ⑦ 仮庵の祭り(スコッツ)
- ⑧ 安息日(シャバット)

この例祭の内、安息日が最も回数が多く1年に52回行われる。

3大巡礼祭とは

Q1:なぜイスラエル(ユダヤ人)は主の例祭を祝うのでしょうか

主の命令だから

申命記16:16

あなたのうちの男子はみな、年に三度、種なしパンの祭り、七週の祭り、仮庵の祭りのときに、あなたの神、【主】が選ばれる場所で御前に出なければならない。【主】の前には何も持たずに出てはならない。

第2歴代誌8:13

また、モーセの命令どおりに、安息日ごと、新月の祭りごと、年三回の例祭、 すなわち、種なしパンの祭り、七週の祭り、仮庵の祭りごとに、日ごとの定めに したがって献げた。

Q2: そもそも、なぜ主は、イスラエル(ユダヤ人)に主の例祭を祝うように 命じたのでしょうか ※レビ記23章

申命記7:6~9

- 6 あなたは、あなたの神、【主】の聖なる民だからである。あなたの神、【主】は 地の面のあらゆる民の中からあなたを選んで、ご自分の宝の民とされた。
- 7【主】があなたがたを慕い、あなたがたを選ばれたのは、あなたがたがどの民よりも数が多かったからではない。事実あなたがたは、あらゆる民のうちで最も数が少なかった。
- 8 しかし、【主】があなたがたを愛されたから、またあなたがたの父祖たちに誓った誓いを守られたから、【主】は力強い御手をもってあなたがたを導き出し、奴隷の家から、エジプトの王ファラオの手からあなたを贖い出されたのである。
- 9 <u>あなたは、あなたの神、【主】だけが神であることをよく知らなければならない。</u> 主は信頼すべき神であり、ご自分を愛し、ご自分の命令を守る者には恵みの契 約を千代までも守られる。

出エジプト記19:5~6

5 今、もしあなたがたが確かにわたしの声に聞き従い、わたしの契約を守るなら、あなたがたはあらゆる民族の中にあって、わたしの宝となる。全世界はわたしのものであるから。

6 あなたがたは、わたしにとって祭司の王国、聖なる国民となる。』これが、イスラエルの子らにあなたが語るべきことばである。」



選民の意味

- (1) 彼らに契約・律法を与えて、神の啓示通りの生活を民族をあげて守らせること。
- (2) このことを通じて、全世界に全知全能の神は、具体的でこういうお方であるということを証させるため
- (3) それは、民の失敗があったとしても、神の栄光、存在は変わらず示される
- (4) そのため、包み隠さず、聖書には良きことも失敗も記されている

※ユダヤ暦の第一月(ニサン)は3~4月 ※太字 申命記16:1~17 三大巡礼祭

季節		聖書箇所	日付	祭り	記念	象徴
春	1	レビ23:5	第1月の14日(アビブ→ニサン)	過越しの祭り(ペサハ)	出エジプト	メシアの十字架の死
			※春分の日に最も近い新月が1日			
	2	レビ23:6	第1月の15日~7日間	種なしパンの祭り	出エジプト	罪の清め
	3	レビ23:10	安息日の翌日→日曜日	初穂の祭り(大麦)	研究中	復活
			※過越しの祭りから	(ヨム・ハ・ビクリーム)	聖別?	※曜日指定の祭りだから
			数えた最初の安息日の	※ベコール 長子または幼子		イエス キリストは
			翌日	創世記4:4		故に日曜日に復活した
	4	レビ23:15-16		7週の祭り(50日→5旬節)	モーセの律法	メシアの律法(聖霊降臨)
				ジャブオット (ペンテコステ)	出エジプトから49日目	
夏		レビ23:22		端境期	貧しいひとのため	教会時代(異邦人伝道)
秋	(5)	レビ23:24	第7月の1日	ラッパの祭り(ヨム・テルーア)		携挙
				100回 100回目は、最大級で伸ばす		
				今のイスラエルでは、新年		
				ロシュ・ハシャナー		
	6	レビ23:27	第7月の10日	贖罪の日(ヨム・キプール)		患難期(イスラエルの民族的救いまで)
			ロシュ・ハシャナーの10日後			
	7	レビ23:34	第7月の15日 満月 7日間	仮庵の祭り(スコット)	荒野の放浪	メシア的王国
		ゼカリア14:16	(ティジュリは、9月~10月)	(楽しい祭り)		

[※]旧約聖書に啓示されているピークは、メシア的王国なので、この予表を、永遠の御国 に比べたら、仮庵である

というような読込は、読込過ぎである。

※2023年のペサハは4月5日 シャブオットは5月25日、ロシュハシュナーは9月15日、ヨムキプール9月24日、スコットは9月29日~10月8日

イースター4月9日(日)ペンテコステ5月28日(日)クリスマス12月25日(月)

【2】過越の祭り

過越の祭りの意味

これが最も重要な祭りです。ユダヤ暦の最初の月、ニサンの月(今の3-4月)の14日に祝われました。これは、出エジプトを記念するために定められた祭りです(出エジプト12章)。 この祭りは、主イエスの十字架の死によって、私たちが罪から解放されることを預言するものです。

【2】過越の祭り

(レビ23:5-6)

- 5 第一の月の十四日には夕暮れに過越のいけにえを【主】に献げる。
- 6 この月の十五日は【主】への種なしパンの祭りである。七日間、あなたがた は種なしパンを食べる。

すでに新約時代のユダヤ人は、「過越の祭り(1日だけ)」「種なしパンの祭り(7日間)」「初穂(大麦)の祭り(1日だけ)」の3つを、1つにして「過越の祭りと言われる、種子なしパンの祭り」として祝ってた。

(ルカ23:1)

1 さて、過越の祭りと言われる、種なしパンの祭りが近づいていた

聖餐式の目的

- 1. キリストを記念すること
 - ・パンとぶどう酒が象徴しているもの
 - ・無から有を作り出すお方
 - ・命の源
- 2. キリストの再臨の保証の確認
- 3. キリストとの交わり、 信者との交わりの恵



(レビ17:11)

11 実に、肉のいのちは血の中にある。わたしは、祭壇の上であなたがたのたましいのために宥めを行うよう、これをあなたがたに与えた。いのちとして宥めを行うのは血である。

自己吟味

(第1コリント11:23~29)

- 23 私は主から受けたことを、あなたがたに伝えました。すなわち、主イエスは渡される夜、パンを取り、
- 24 感謝の祈りをささげた後それを裂き、こう言われました。「これはあなたがたのための、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行いなさい。」
- 25 食事の後、同じように杯を取って言われました。「この杯は、わたしの血による新しい契約です。飲むたびに、わたしを覚えて、これを行いなさい。」
- 26 ですから、あなたがたは、このパンを食べ、杯を飲むたびに、主が来られるまで主の死を 告げ知らせるのです。
- 27 したがって、もし、ふさわしくない仕方でパンを食べ、主の杯を飲む者があれば、主のからだと血に対して罪を犯すことになります。
- 28 だれでも、自分自身を吟味して、そのうえでパンを食べ、杯を飲みなさい。
- 29 みからだをわきまえないで食べ、また飲む者は、自分自身に対するさばきを食べ、また飲むことになるのです。 13



(マルコ14:22)

22 さて、一同が食事をしているとき、イエスはパンを取り、 神をほめたたえてこれを裂き、弟子たちに与えて言われ た。「取りなさい。これはわたしのからだです。」

(マルコ14:23)

23 また、杯を取り、感謝の祈りをささげた後、彼らにお与えになった。彼らはみなその杯から飲んだ。

24 イエスは彼らに言われた。「これは、多くの人のために流 される、わたしの契約の血です。

(マルコ14:26~31)

- 26 そして、賛美の歌を歌ってから、皆でオリーブ山へ出かけた。
- 27 イエスは弟子たちに言われた。「あなたがたはみな、つまずきます。 『わたしは羊飼いを打つ。 すると、羊は散らされる』と書いてあるからです。
- 28 しかしわたしは、よみがえった後、あなたがたより先にガリラヤへ行きます。」
- 29 すると、ペテロがイエスに言った。「たとえ皆がつまずいても、私はつまずきません。」
- 30 イエスは彼に言われた。「まことに、あなたに言います。まさに今夜、鶏が二度鳴く前に、あなたは三度わたしを知らないと言います。」
- 31 ペテロは力を込めて言い張った。「たとえ、ご一緒に死ななければならないとしても、 あなたを知らないなどとは決して申しません。」皆も同じように言った。

(ルカ22:31~32)

- 31シモン、シモン。見なさい。 サタンがあなたがたを麦のようにふるいにかけることを願って、聞き届けられました。
- 32 しかし、わたしはあなたのために、あなたの信仰がなくならないように祈りました。ですから、あなたは立ち直ったら、兄弟たちを力づけてやりなさい。」

